



原道小マスコット「はらっきー」

【ごあいさつ】

本校の歴史は、明治5年の教育令に基づき明治6年5月、当時の弥兵衛村に永保学校、道目村に道目学校が創設されたことに始まります。学区は加須市の東北部に位置しており、細間、道目、砂原、十軒、弥兵衛、佐波、細間団地からなっています。地域の多くは、緑豊かな自然に恵まれた農村地帯です。

また、「たなばたさま」などの童謡で知られる作曲家、音楽教育家として著名な下総皖一先生、そして元埼玉県知事 栗原 浩先生の母校でもあります。

令和6年度は、各学年1クラス、特別支援学級2クラス、計8クラス、児童数102名でスタートしました。

学校教育目標は、「かしこい子 やさしい子 たくましい子」です。

学校経営方針は**啐啄同時(そつたくどうじ)**です。鳥のヒナが卵からかえるとき、殻を破ろうとして内側からたたき音が啐(そつ)です。そのとき、外側から親鳥が助けるように同じ場所をたたき音が啄(たく)です。子供たちが自らの力で伸びようとするとき、教職員、保護者の皆様、そして地域の皆様が、そつと手を差し伸べることをイメージしています。

全教職員がベクトルを合わせて、子供たちを「認め、励まし、伸ばす」ために努力してまいります。

保護者の皆様、地域の皆様の御理解、御支援を賜りますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

